

理学談話会

「2012年ノーベル医学生理学賞受賞者 (ジョン・ガードン教授)の人と業績、 今後の倫理的社会的問題」

加藤和人 先生

大阪大学大学院医学系研究科
医の倫理と公共政策学分野・教授

日時：2013年1月21日（月）16:30~18:00

場所：自然科学本館大講義棟 レクチャーホール

本講演では2012年度のノーベル医学生理学賞に関連して二つのトピックスを取り上げる。一つは山中伸弥氏と共に受賞者となったケンブリッジ大学のJohn Gurdon氏の人柄と研究スタイルについてであり、もう一つは幹細胞研究に関する倫理的・社会的課題についてである。

フォーマルな研究発表というよりも、約4年のGurdon研究室でのポスドクとしての体験や、国際幹細胞学会の「倫理と公共政策委員会」での体験などを交えたお話をさせていただきます。

参考文献：

J.C.Smith, Not a total waste of time: An interview with John Gurdon. Int. J. Dev. Biol. 44: 93-99 (2000)

世話人： 自然システム学系生物学コース 岩見雅史、山口正晃、小藤累美子、田岡東

連絡先： aztaoka@staff.kanazawa-u.ac.jp